

足柄地区

1. 目指すべき景観像

金太郎も眺めた富士山の裾野 行人の心をとめる^{こうじん}金時山下^{きんときさんか} 足柄地区



誓いの鐘と富士山(撮影地:誓いの丘)



紫陽花と富士山が楽しめる視点場(撮影地:足柄峠)

足柄地区は、「富士山の裾野が一望できる眺望」と「足柄地区の変わりゆく景観」の2つの側面があるため、それぞれについて地域特性及び景観づくりを進める方向性を整理します。

①富士山の裾野が一望できる眺望

(1)歴史



縄文時代から往来のあった足柄峠

足柄地区は、縄文時代から人々が居住し、足柄峠を往来していた事が確認されています。奈良時代から平安時代には道の要所となり、峠には関所が設けられ、現在の足柄駅前が宿場町として賑いました。この頃から、万葉集を始め、歌や記録に足柄地区が頻りに登場するようになります。また足柄峠には、笙の秘曲が承継された云われから、南足柄市と共催で笛祭りが開催されています。

交通の要衝であったため、戦国時代には足柄城も築かれていましたが、豊臣秀吉の小田原攻めの際に落城し、その後廃城されました。他にも足利尊氏軍と新田義貞軍が戦った竹之下合戦や、童謡「金太郎」でお馴染みの足柄山の金太郎伝説が受け継がれており、現在も多くの町民に親しまれています。

こうした歴史や歌が詠まれてきたという事実のPRや案内が求められます。

足柄地区が詠まれた歌(抜粋)

- ・あしがらの山の麓にゆきくれて一夜宿かる竹のした道 (続拾遺和歌集 平長時)
- ・行人(こうじん)の心とめすはあしがらの関もる神もかひやなからん(新後拾遺和歌集 藤原行朝)

(2)眺望



足柄駅から金時山へ

足柄駅を出発し、足柄峠を経て金時山に向かうルートは、多くの偉人や詩人、金太郎も通ったであろう道を、当時の人達に思いをさせて山道を登ると、目の前には世界遺産富士山、眼下にはその裾野が一望できます。乗用車で足柄峠まで行くこともできるため、行楽シーズンは車やバイク・自転車が往来します。

金時山は足柄地区を象徴する山であり、地元の足柄小学校では「金時山下(きんときさんか)瑠璃色の鮎沢川を見下ろして」から始まる校歌が歌われている。

また、足柄峠だけでなく、足柄地区各所で富士山を見ることができ、多くの人が足柄地区からの富士山をカメラに収めています。

今後は眺望のよい休憩施設や案内看板、アクセス路の整備が必要です。

この整備にあたっては、歴史・眺望・周辺環境・景観に配慮することが必要となります。

<景観形成の主な課題>

- ・歴史や富士山を楽しむための案内・PRサインの不足
- ・富士山をゆっくり眺めるベンチや休憩所の不足



②足柄地区の変わりゆく景観

(1) 施設



開発のすすむ足柄地区

あしがら温泉「町民いこいの家」や老人ホーム、認定こども園の建設を皮切りに、今後多くの新しい施設整備が計画されています。平成30年度には足柄サービスエリアのスマートインターチェンジが供用開始予定であり、内陸フロンティア推進区域には民間ホテルや総合リゾート施設が計画されています。

スマートインターチェンジが供用開始され、ホテルやリゾート施設の完成後は、多くの観光客が訪れることが予想されます。

普段は、利用者のほとんどが地元住民だった近隣道路も、開発により利用者の増加が見込まれますが、沿道は落葉樹が多く、道路や側溝等には落葉が溜り、雨水が道路上を流れている状況が見られます。

今後を見据え、沿道樹木の伐採も含めた手入れが必要です。通り道となり得る住宅地内では、地域住民による花壇整備なども観光客の目を楽しませる事ができます。新たにできる施設を含め、屋外広告物に対し規制をかける等、良好な景観保全対策が必要となります。

(2) JR御殿場線足柄駅

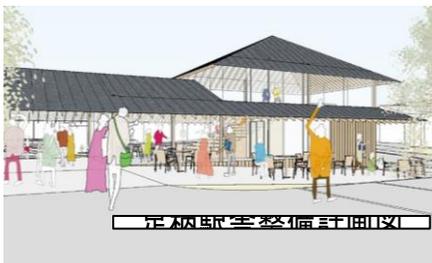
足柄地区の第一印象



足柄駅は、平日は地元住民や地元高校へ通う生徒が利用していますが、休日はハイキング・サイクリング・温泉地を求める観光目的での利用者が多くなり、足柄地区を楽しむための玄関口となっています。しかし、現在足柄駅は無人駅で建物も老朽化しており、利用者のニーズをとらえたサービスの提供が難しい状況になっています。

地区外から訪れる人にとって、玄関口となる足柄駅は、足柄地区の印象を決定づける重要な施設であり、かつ、足柄地区が持つ眺望や歴史を案内するための必要不可欠な場所であると同時に、再び訪れたいと思わせるための整備が必要となります。

日常的な利用者と、今後開発より増加する利用者にとって、足柄地区の印象をとなる快適な駅舎・駅前広場の整備に取り組みます。



<景観形成の主な課題>

- ・沿道の景観を阻害している樹木・落葉の伐採・除去、屋外広告物やのぼり旗の規制の必要性
- ・玄関口となる足柄駅舎の老朽化による印象の悪さと駅前広場の使いにくさ

3. 対象エリア（縮尺有）



地域特性や景観づくりの方向性から、景観目標と景観づくり方針を整理します。

金太郎も眺めた富士山の裾野 行人の心をとめる金時山下 足柄地区

目標1

足柄駅を起点に
富士山と歴史を
楽しめる景観形成



目標2

誰もが気持ちよく
足柄地区を移動できる
景観形成



景観づくり方針

- ①足柄地区の玄関口としてふさわしい景観づくり
- ②歴史を感じつつ富士山を眺望できる視点場づくり

景観づくり方針

- ①良好な景観と安全が確保された道路・沿道整備
- ②足柄地区の良質な景観形成

対象エリアへの入り口・アクセス部における景観形成

目標1 足柄駅を起点に富士山と歴史を楽しめる景観形成

方針1-① 足柄地区の玄関口としてふさわしい景観づくり

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> ● 駅周辺の清掃、美化 ● 観光案内看板の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民 ● 町・観光協会
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> ● 足柄駅舎の整備 ● 駅前広場の整備 ● 足柄スマートインターチェンジ周辺の整備 ● ハイキングコース・登山コース案内看板設置 ● 足柄駅前・足柄スマートインターチェンジ周辺屋外広告物の制御 	<ul style="list-style-type: none"> ● 町・JR ● 町 ● 町・NEXCO中日本 ● 町・観光協会 ● 県・町

方針1-② 歴史を感じつつ富士山を眺望できる視点場づくり

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> ● 写真撮影スポットの設置 ● 案内看板・道標の設置 ● 誓いの丘・足柄城址の整備(駐車場・トイレ・休憩所・散策路等の整備) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 町・観光協会 ● 県・町 ● 町
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> ● 休憩しつつ景色を楽しめるベンチの設置 ● 歴史を周知するためのPR板設置(足柄地区が舞台となる和歌や史実のPR) ● ハイキングコース整備(金時山、足柄峠、足柄古道等) ● 峠の各所視点近望地の整備・保全 	<ul style="list-style-type: none"> ● 町 ● 町・観光協会 ● 町 ● 町

目標2 誰もが気持ちよく足柄地区を移動できる景観形成

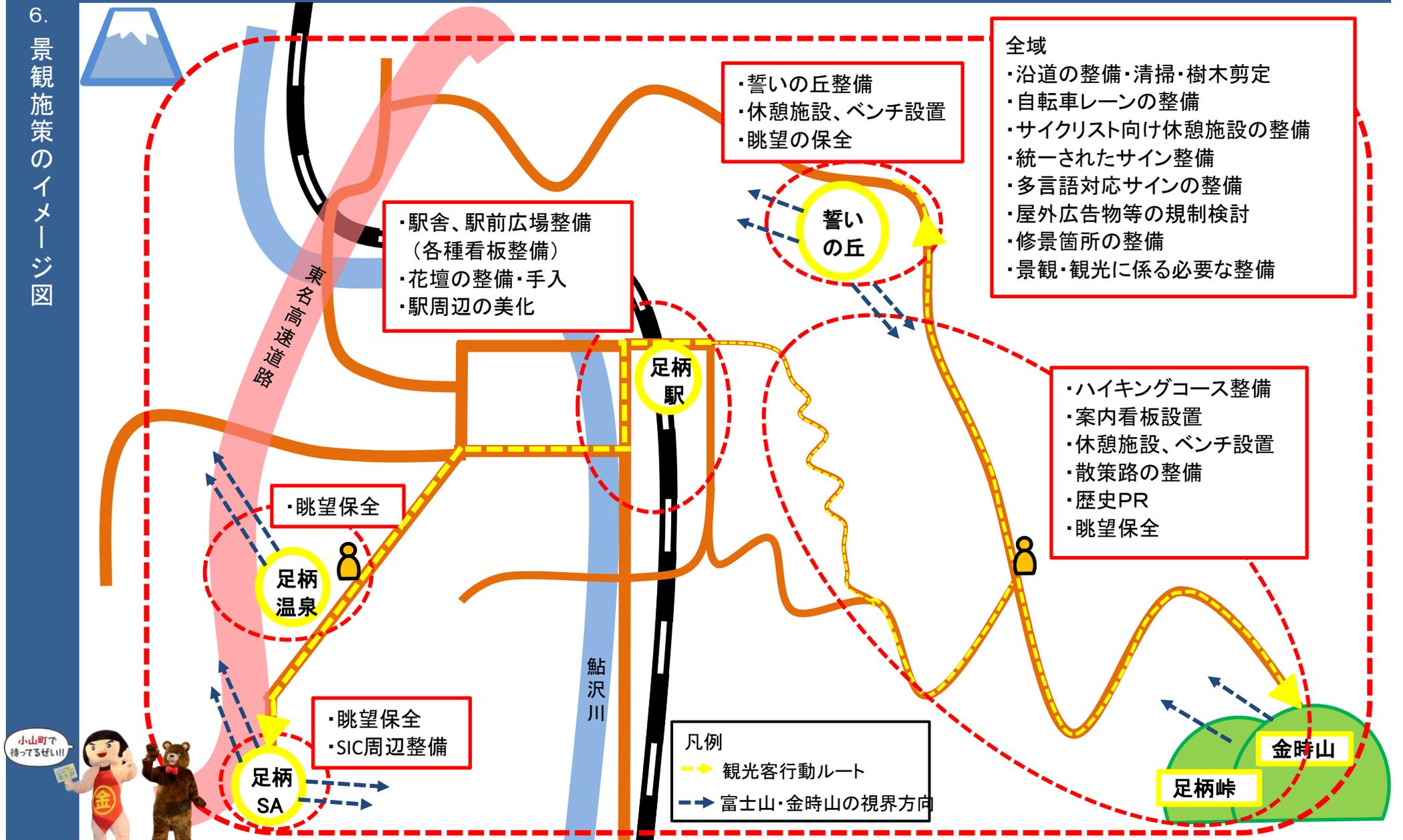
方針2-① 良好な景観と安全が確保された道路・沿道整備

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> ●沿道の安全を阻害する樹木の剪定 ●道路脇、側溝の落葉清掃 	<ul style="list-style-type: none"> ●県・町・住民 ●県・町・住民
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> ●安全と景観に配慮した道路整備 ●自転車レーンの整備 ●サイクリスト・ハイカー休憩所の設置 ●景観を阻害している樹木の伐採 	<ul style="list-style-type: none"> ●県・町 ●町 ●町 ●県・町・住民

方針2-② 足柄地区の良質な景観形成

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> ●花壇整備 ●小山町景観計画による景観指導 	<ul style="list-style-type: none"> ●町・住民 ●町
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> ●統一されたサインの整備 ●多言語対応されたサインの整備 ●屋外広告物等の規制・修景個所の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ●県・町 ●町 ●県・町

6. 景観施策のイメージ図



- 全域
- ・沿道の整備・清掃・樹木剪定
 - ・自転車レーンの整備
 - ・サイクリスト向け休憩施設の整備
 - ・統一されたサイン整備
 - ・多言語対応サインの整備
 - ・屋外広告物等の規制検討
 - ・修景箇所の整備
 - ・景観・観光に係る必要な整備

- ・誓いの丘整備
- ・休憩施設、ベンチ設置
- ・眺望の保全

- ・駅舎、駅前広場整備
(各種看板整備)
- ・花壇の整備・手入
- ・駅周辺の美化

- ・ハイキングコース整備
- ・案内看板設置
- ・休憩施設、ベンチ設置
- ・散策路の整備
- ・歴史PR
- ・眺望保全

- ・眺望保全

足柄温泉

- ・眺望保全
- ・SIC周辺整備

足柄SA

凡例

- 観光客行動ルート
- 富士山・金時山の視界方向